

番号	件名	主管部課
1	「第10次宇都宮市高齢者保健福祉計画・第9期宇都宮市介護保険事業計画（地域包括ケア計画）」について	[保健福祉部] 高齢福祉課
2	「宇都宮市感染症予防計画」について	[保健福祉部] 保健予防課
3	「宇都宮市一般廃棄物処理施設（ごみ焼却施設）整備基本構想」について	[環境部] 廃棄物施設課
4	中央卸売市場賑わいエリア整備事業 優先交渉権者の決定について	[経済部] 中央卸売市場
5	DX実現に向けた取組について	[総合政策部] デジタル政策課
6	令和6年度における脱炭素化の取組方針等について	[環境部] 環境創造課
7	都心部等における景観事前協議制度の創設について	[都市整備部] 景観みどり課

※ 上記件名を左クリックしていただくと、該当ページに遷移できます。
(後日、公表資料を市HPにおいて掲載)

番号	件名	主管部課
8	市税等のWeb口座振替申込の開始について	出納室 [上下水道局] お客さまサービス課
9	市公式ホームページとLINEのリニューアルについて	[総合政策部] 広報広聴課 デジタル政策課
10	「宇都宮ブランドアンバサダー」制度の創設と委嘱について	[総合政策部] 人口対策・ 移住定住推進室
11	「男女共同参画推進リーダー」の設置について	[市民まちづくり部] 男女共同参画課
12	新たな「宮の泉（給水スポット）」の増設について	[上下水道局] 経営企画課
13	「FIBA 3x3 ワールドツアー宇都宮オープナー」及び「パリオリンピック予選大会」の開催について	[経済部] 都市魅力創造課

「第10次宇都宮市高齢者保健福祉計画・ 第9期宇都宮市介護保険事業計画 (地域包括ケア計画)」について

保健福祉部 高齢福祉課

『2025年以降も安心して暮らせる長寿社会』を目指して ～本市の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画である「にっこり安心プラン」を策定！～

高齢者が住み慣れた地域で、安心して自立した生活を送ることができる、笑顔あふれる長寿社会の実現に向け、団塊の世代が後期高齢者となる2025（令和7）年を見据え、今後見込まれる、介護や医療のニーズの更なる増加や高齢者を取り巻く課題の複雑化・複合化などの社会環境の変化に対応しながら、高齢者福祉施策・事業を計画的に推進するため、新たな計画を策定しました。

※今回の改定により、本計画に、高齢者住まい法に基づく「高齢者居住安定確保計画」と認知症基本法に基づく「認知症施策推進計画」を新たに位置づけ

1 計画の特徴

(1) 2025年以降も安心して暮らせる高齢者の生活基盤の強化

将来に渡って、高齢者が必要なサービスを過不足なく受けることができるよう、住宅政策と一体となった高齢者の居住支援や、介護給付の適正化、地域密着型サービスの適正配置など、高齢者の地域生活の支援のための生活基盤の強化に取り組みます。

《主な事業》

- ・【新規】居住支援協議会による円滑な入居の支援
- ・【新規】介護サービス事業所評価事業の実施
- ・【拡充】成年後見制度に係る地域連携ネットワークの構築



(2) 社会環境の変化に応じた高齢者等の相談・支援体制の充実

認知症高齢者やひとり暮らし高齢者の孤独・孤立や、高齢者を取り巻く複雑化・複合化した問題へ適切に対応できるよう、地域包括支援センターを中核とする地域支え合い体制の強化や相談支援体制の更なる充実に取り組みます。

- 《主な事業》
- ・【拡充】地域包括支援センターにおける他分野との連携強化
 - ・【拡充】認知症サロン（オレンジサロン）の充実
 - ・【新規】ヤングケアラーへの支援



(3) デジタル社会の中で高齢者がいきいきと活動できる環境づくり

高齢者が、アフターコロナにおいて積極的に外出し、デジタルの恩恵を享受しながら、より豊かな生活を送ることができるよう、外出支援事業の充実に加え、デジタルを活用した効果的な介護予防の推進やデジタルを利活用しやすい環境の整備に取り組みます。

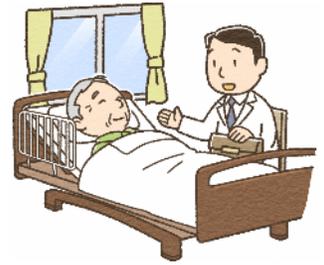
- 《主な事業》
- ・【拡充】公共交通の利便性向上による外出支援事業の充実
 - ・【拡充】オンラインによる介護予防教室の開催
 - ・【新規】スマートフォン講座の開催



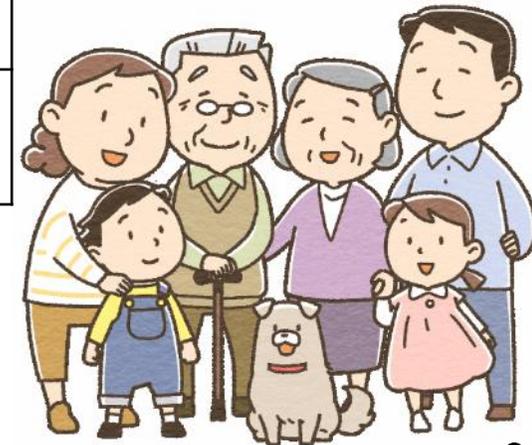
2 計画期間

令和6年度から令和8年度までの3年間

3 成果目標



指標	現状 (令和4年度)	目標 (令和7年度)
ほぼ毎日外出している高齢者の割合	31.7%	35.6%
地域包括支援センターを知っている高齢者の割合	65.7%	70.0%
必要な介護サービスを利用しながら、在宅生活を継続できている高齢者の割合(地域ケア率)	14.4%	15.3%
住宅に対する高齢者の満足度	82.1%	83.1%



- 第1号被保険者(65歳以上の方)の介護保険料基準額
月額 5,735円(94円の増)

「宇都宮市感染症予防計画」について

保健福祉部 保健予防課

感染症危機から市民の生命と健康を守る施策を積極的に推進します ～「宇都宮市感染症予防計画」を策定～

市民の生命と健康に重大な影響を与える恐れがある感染症の発生・まん延を防ぐため、状況の変化に迅速かつ適確に対応しながら、感染症から市民を守る施策を積極的に推進する新たな計画を策定しました。

1 策定の背景

- ・ これまでの新型コロナウイルス感染症の対応を踏まえ、国は「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)」を改正

《改正の内容》

- ⇒ 病床・外来医療・医療人材・感染症対策物資の確保の強化, 保健所や検査等の体制の強化
- ⇒ これまでの都道府県に加え, 保健所設置市にも, 国の「基本指針」や県計画に即した「感染症予防計画」の策定を義務付け



2 計画の特徴

(1) 新型コロナウイルス感染症での課題を踏まえた対応

- ・ 市民に身近な立場から感染症に関する相談や正しい知識の普及等の情報提供を効果的に行うとともに、人権を尊重した対策となるよう、患者や医療従事者等への差別や偏見を排除するため、周知啓発に努める。



《主な事業》

- ・ 【継続】 感染拡大の影響の大きかった高齢者施設等に対する施策・指導・助言
- ・ 【拡大】 感染症に関する啓発・知識の普及，人権の尊重に関する情報発信
- ・ 【新規】 平時からの高齢者施設等への現地調査・助言

(2) 迅速かつ適確に対応できる健康危機管理体制の構築

発生した感染症が想定とは大きく異なる場合においても、感染症の特性や感染状況等に応じて、柔軟かつ機動的に対応できる体制を構築する。

《主な事業》

- ・ 【継続】 感染症の発生状況等の正確な把握のための調査体制の充実
- ・ 【新規】 感染症対応する職員への平時から研修・訓練の実施
- ・ 【拡大】 迅速かつ適確な対応ができる保健所体制の構築



3 計画期間

令和6年度から施行。国の「基本指針」及び県計画の改定等の状況を踏まえ、定期的に見直しを行う。 ※数値目標は、3年ごとに見直し

4 数値目標

項目	内容	数値目標
検査実施能力 確保数・検査機器数	宇都宮市衛生環境試験所の 検査の実施能力・検査機器数	160件/日・2台
	医療機関・民間検査機関等	県計画(8,312件/日)本市分を含む
人材養成・資質の向上	保健所職員・市職員	年1回以上
保健所の体制整備	流行1カ月間に想定される業務量に 対応する人員確保数	130人/日
	IHEAT※要員の確保数	5人

※IHEAT…地域の医師・看護師等の医療専門職が、感染症まん延等の健康危機発生時に、保健所等への業務支援を行うもの

「宇都宮市一般廃棄物処理施設 (ごみ焼却施設) 整備基本構想」 について

環境部 廃棄物施設課

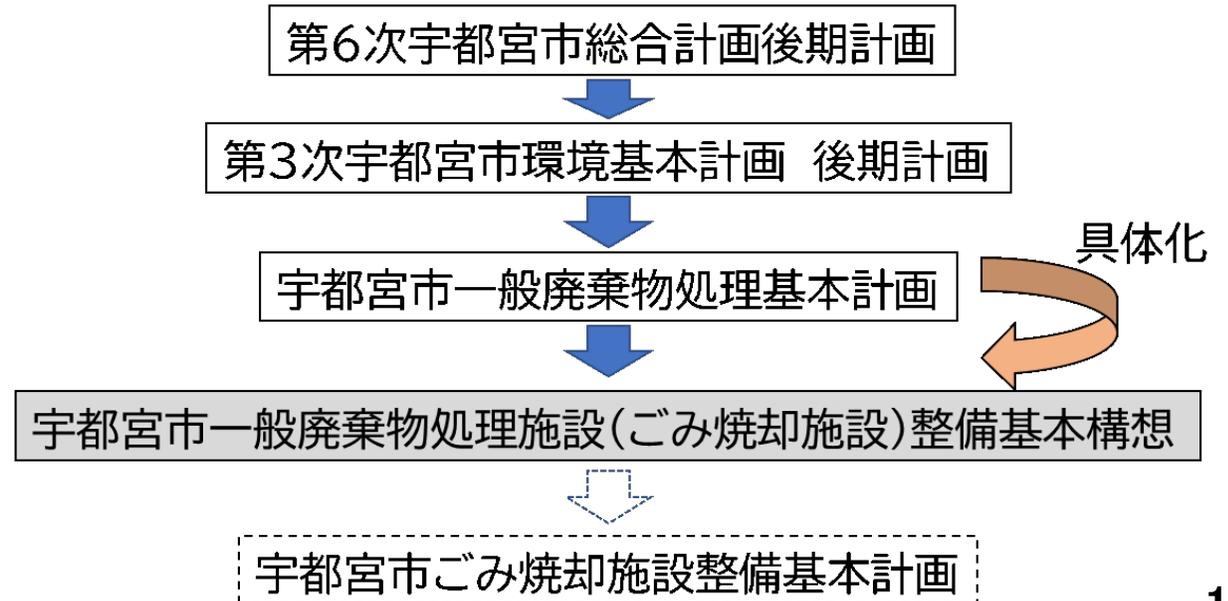
「宇都宮市一般廃棄物処理施設整備基本構想」を策定しました。

本市のごみ焼却施設「クリーンパーク茂原」が、供用開始から23年が経過し、安定的なごみ処理や、カーボンニュートラルの推進に資する次期ごみ焼却施設の整備に向けて、新施設に求める性能や規模等の基本的事項を示すため、本構想を策定しました。

今後、本構想を踏まえた「宇都宮市ごみ焼却施設整備基本計画」の策定など、引き続き、次期ごみ焼却施設の整備に向けた検討を進めてまいります。



基本構想の位置づけ



1 主なポイント

(1) 新施設に求める基本的性能

新施設に求める基本的性能を下記のとおり整理し，それを踏まえプラント設備及び建築設備に関する整備方針を設定

【新施設に求める基本的性能】

- 安全性・安定稼働性・維持管理の効率性
- 環境負荷低減・最終処分量の削減
- 資源循環・エネルギー回収
- 強靱化・災害廃棄物処理・自立分散化
- 環境学習の場と機会の提供

○プラント設備及び建築設備に関する整備方針における新たな視点

【プラント設備】環境保全性を確保しながら，災害廃棄物にも適切に対応可能な処理能力を有した施設

【建築設備】省エネ・創エネ技術の導入により，CO₂削減に努めた施設

(2) 稼働開始時期/計画目標年度

令和15年度

(3) 事業主体

宇都宮市（上三川町との広域事業）

(4) 施設規模

施設規模については、令和15年度の推計ごみ処理量から算出した処理能力（310～320 t/日）に、災害廃棄物の処理を想定した能力を加算し、330～370 t/日に設定

※令和6～7年度策定予定の「ごみ焼却施設整備基本計画」において最終的な施設規模を決定

(5) 処理方式

処理方式については、国内の建設実績があり、本市が求める基本的性能を満たすものとして、現行の「ストーカ式焼却炉＋灰溶融」を含む6方式に絞込み、令和6～7年度策定予定の「ごみ焼却施設基本計画」において、さらなる絞込みの検討を実施

(6) 環境保全計画

排ガス，騒音，振動，悪臭，排水に関する環境保全基準について，次期ごみ焼却施設の稼働による影響から周辺環境を保全するため，既存のクリーンパーク茂原と同様に法令基準値より厳しい基準値を設定

(7) 整備用地の基本的な条件

- 2工場体制を継続することから，宇都宮市南部に位置すること。
- 既存施設（CP茂原）と同等の建築面積7,000㎡を確保できること。
- 交通アクセスが良く，周辺環境への影響が少ないこと

⇒ 候補地については，今後検討していく

2 事業スケジュール

		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
施設整備基本計画(PPP手法等導入可能性調査含む)											
地質・測量調査											
環境影響評価											
整備基本設計	DBまたはDB+O方式の場合										
発注仕様書作成・事業者 選定	DBまたはDB+O方式の場合										
	DBOまたはPFI方式の場合										
建設工事											
施設稼働開始											★

⇒ 令和6年度以降にPPP手法等を整理し、本市の過去の事例や他市の事例を踏まえて必要整備期間を検討

中央卸売市場賑わいエリア整備事業 優先交渉権者の決定について

経済部 中央卸売市場

市場用地の一部を事業用定期借地権により貸し付け、民間事業者が施設を提案、整備、運営する。

中央卸売市場賑わいエリア整備事業に係る優先交渉権者を「大和リース株式会社」に決定しました！

中央卸売市場の活性化に向け、人と食が集う賑わい交流拠点となる賑わいエリアについて、この度、当該エリアの整備・運営を担う優先交渉権者を「大和リース株式会社」に決定しました。

【イメージパース】



【 優先交渉権者 】

- 代表法人 : 大和リース(株)
- 協力法人 : (株)フケタ設計

【出店予定の主なテナント】

- スーパー : かましん
- 飲食店 : せい兵衛 (浜焼き), みんな (餃子), とちぎや (とんかつ・そば), ISLAND STONE COFFEE ROASTERS (カフェ) など
- 専門店 : あぜみち (農産物), 奴寿司 (鮮魚), 苅込 (まぐろ), ビックミート山久 (精肉)

【事業コンセプトを実現する3つのテーマ】

- 「再興」…市場の賑わい・活気
- 「共生」…持続可能な市場・まちづくり
- 「発信」…新たな地域ブランディング

令和8年3月 **OPEN** 予定

Reborn the Market

歴史と未来、市場と街の結節点

導入機能

市場の食を楽しみ体験できる機能

- 食の専門店ゾーンの専門店や関連事業者区画、飲食店などにおいて市場から仕入れた青果・水産物を気軽に購入・飲食可能
- 関連事業者区画や飲食店では、総菜や食品などのテイクアウトメニューを充実させ、食の広場での気軽な飲食や食べ歩きなど、市場ならではの臨場感を演出
- スーパーマーケット（以下、「SM」という。）においても市場から仕入れた商品を積極的に販売（SMの市場仕入れ予定割合：青果物 約80%，水産物 約20%）



食の専門店ゾーンイメージ

本市の食の魅力を発信できる機能

- 旅行者（えにしトラベル）と連携し、「うんめ〜べ朝市（既存）」やマルシェなどのイベント開催と合わせた、市内観光のツアーなどを企画
- 観光客などにも人気の餃子や、本市のブランドイチゴ等を使ったスイーツなどを提供
- 市場から仕入れた水産物等を用いた「のつけ丼」や「市場 de 朝めし」など、市場の食を発信し、賑わいを創出するイベントを多数計画

イチゴスイーツ → イメージ



← イベントイメージ

利便性の高い商業機能

- 食のプロにも対応可能な関連事業者区画を食の専門店ゾーンに配置し、食に関する商品等を充実させることで実需者のニーズに対応
- 複数の飲食店において早朝から飲食を提供することとし、市場関係者や実需者の休憩や朝食のニーズに対応
- 生活利便ゾーンにて、スーパーマーケットを始め、生活関連の各種店舗を配し、実需者はもちろん、地域住民等の暮らしをワンストップで支えるサービスを提供



↑ 関連棟事業者区画イメージ

導入機能ごとの提案概要

1 これまでの経過

- 令和5年 7月 4日 第1回事業者選考委員会（募集要項等の審議）
 ※ 外部有識者5名で構成
- 25日 募集要項等の公表（公募開始）
- 12月28日 事業提案書の提出締切（5グループ）
- 6年 2月 8日 第2回事業者選考委員会（資格審査結果等の報告，審査の進め方等の審議）
- 29日 第3回事業者選考委員会（プレゼンテーション審査，最優秀提案者の選定）
- 3月 8日 事業者選考委員会から「審査講評」の受理

2 事業者選考委員会における評価結果

評価項目（配点）	応募者A (大和リース株)	応募者B	応募者C	応募者D	応募者E
提案内容に対する評価（135点）	109.20	97.20	95.80	60.40	75.80
提案価格に対する評価（15点）	15.00	11.53	8.55	14.93	14.91
総合評価（150点満点）	124.20	108.73	104.35	75.33	90.71

3 事業者選考委員会における最優秀提案者の選定理由

(1) 最優秀提案者

大和リース株式会社

(2) 選定理由

- ・ 市場との積極的な取引（金額・数量等）の創出や取引を確保する具体的な仕組みが示されているほか、市場内の仲卸業者や関連事業者を始め、具体的な市内事業者の出店が数多く明示されており、地域経済循環の拡大が期待できる提案がされている。
- ・ 市場や本市の食に精通した市内事業者を中心に、青果や水産物の取扱いに特化した専門店や既存の関連事業者、飲食店などの出店者を選定、積極的に連携することで、市場から仕入れた新鮮な食材を、市民や観光客が気軽に楽しみ体験できる機能や地元の食を発信する機能が充実した提案がされている。
- ・ 市場内業者と連携した食に関するイベントやイベント開催と合わせた市内ツアーなど、観光客や市民などを想定した独自提案が充実しているほか、実需者や市場内業者も想定した早朝から利用可能な飲食店の出店など、多様なニーズに対応した提案がされている。
- ・ 他の卸売市場跡地における類似実績も含め、複合商業施設の整備・運営実績が豊富であるほか、日常的な利用見込みだけでなく、観光需要を含めた広域商圈も想定した需要予測を実施することで、幅広い来場ニーズに対応した提案がされている。

4 市による優先交渉権者の決定

大和リース株式会社の提案内容については、事業者選考委員会の審査において、最も高い評価を獲得するとともに、提案価格についても、最も高い評価となったほか、本市の目指すSSCの実現への貢献が期待できることから、**本事業の目的等を達成するにふさわしい最も優れた提案**である。

こうしたことから、最優秀提案者である「**大和リース株式会社**」を**優先交渉権者**とする。

なお、2位となった応募者Bについては、次点交渉権者とする。

5 今後のスケジュール

令和6年	3月28日	優先交渉権者の決定・公表 審査講評の公表【別紙】
～	5月	基本協定の締結
～	7月	定期借地権設定契約の締結 着工
8年	3月	供用開始（施設オープン）予定

【提案にあったSSCの実現に向けた貢献策】

🏡 地域経済循環社会

- ① 市場の魅力向上
- ② ローカルファースト
地産地消の推進
- ③ 観光需要への対応

🌳 地域共生社会

- ① イベントゾーンの整備
- ② 子ども食堂の開催

♻️ 脱炭素社会

- ① 再生可能エネルギー
省エネの取組
- ② 環境と健康によい暮らし

📶 ICTの活用

- ① 災害対応公衆Wi-Fi
- ② デジタルサイネージ
- ③ クラウド型巡回点検システム
- ④ スマートゴミ箱 [SmaGO](#)

D X 実現に向けた取組について

～「宇都宮市D X人材育成プラン」の策定・「D X実現に向けた取組事例集」の作成～

総合政策部 デジタル政策課

1 「宇都宮市 D X 人材育成プラン」

(1) 位置付け・期間

【位置付け】

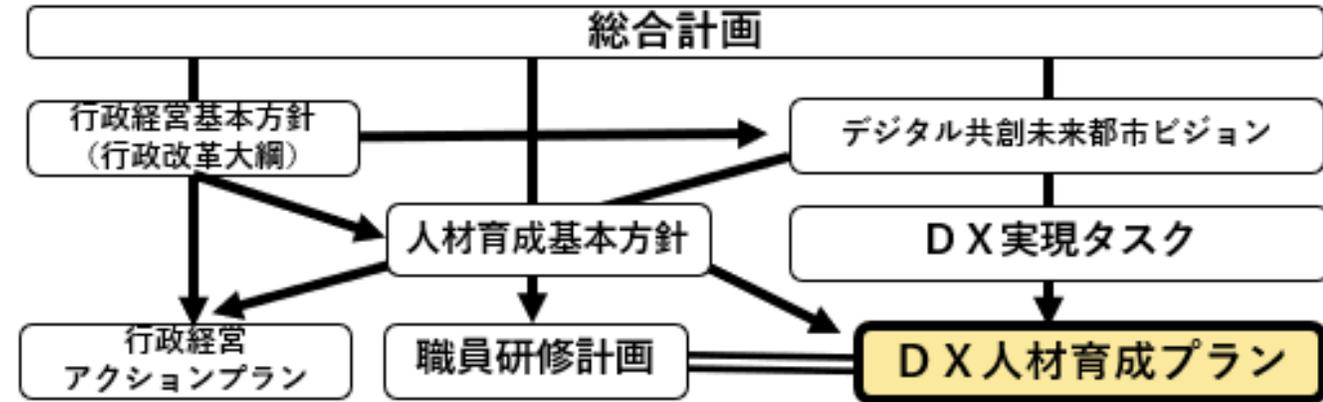
「宇都宮市 D X 実現タスク」における「庁内 D X 人材の育成・確保」に係る取組を具体化するものとして、各職員の役割やスキルを明確化し高度なスキルを有する人材の育成に向けたロードマップなどを明らかにするものとして位置付け、策定するもの

【期間】

「宇都宮市デジタル共創未来都市ビジョン」「宇都宮市 D X 実現タスク」の見直し時期を踏まえ、短期集中的に 3 か年で実施（令和 6 年度から令和 8 年度）

(2) 特徴

- D X 人材等に求められるスキル等を明確化し、職員の意欲を喚起するとともに、自発的に D X を推進する意欲のある職員を育成していくプランとした。
- 人事課主催の職員研修プログラムの活用や人事評価制度等との連携を盛り込んだ。



(3) 内容

- 育成に係る事例共有の仕組み及び評価・配置を整理し、D X 人材の育成に必要な具体的な取組を明記

矢印 → 踏まえる
二重線 = 連携

全職員及びDX人材候補者に求められるスキル・学習項目

スキル	学習項目の内容	学習項目例
DXマインド	<ul style="list-style-type: none"> ✓ デジタル技術を活用し、市民サービスの付加価値の向上を生み出す組織・文化を創る意識が醸成されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ DX推進に必要な意識 等 ✓ UI・UX 等
DX基礎	<ul style="list-style-type: none"> ✓ DXの定義、自治体DXの実現に必要なこと、進めるための手法及びテクノロジーについて説明ができ、実現のための技術に何があるか知っている 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ DXとは ✓ DXを支えるテクノロジー ✓ DX事例 等
情報セキュリティ基礎	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 情報セキュリティの重要性について説明でき安心してシステムを利用できる。 ✓ 個人情報保護法やマイナンバー制度の概要について説明ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 情報セキュリティとは ✓ システムの安全な利用方法 ✓ 個人情報の重要性 ✓ 個人情報保護法 等
ICT基礎	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 基礎的なICT用語を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ICT用語仕組み 等
	<ul style="list-style-type: none"> ✓ AIの定義、歴史、活用事例、業務活用するための過程及びAIのこれからについて説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ AIの基礎知識 ✓ AIの活用事例 等
	<ul style="list-style-type: none"> ✓ インターネットの概要、インターネットを支える基本技術、サービスの種類及び特徴について説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ インターネットやインターネットを支える技術 等
	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 基本的な文字入力、表やグラフ等の作成・編集及び数式・関数の利用ができる。 ✓ 電子申請システム等のデジタルツールを利用できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ Word・Excel等の基本操作 ✓ 電子申請共通システム等の基本操作 等

本編より抜粋 取組 3 DXを推進する職員の効果的な配置

▶ デジタル政策課が「デジタルツール研修等の受講実績」や「デジタル化推進主任としての取組や日々の部局支援」を通じて、また、人事課が「自己申告票」や「人事評価」を通じて、**自発的にDXを推進する意欲のある人材**を発掘

- ・ DX人材の効果的な配置により、DX推進の核となる職員を中心に、各部局で当たり前DXを実施できる組織づくりを目指す。



DX推進に意欲のある職員

私が庁内DXを進めます！

デジタル政策課

課内でさまざまな分野の業務経験を通じて高度なデジタルスキルの習得・蓄積

システム管理・運用	ノーコード・ローコード開発
データアナリティクス	デジタルサービスの企画・設計

各部署

戦略的にDX人材を育成・配置しながら、各部署のDXを促進

2 「DX実現に向けた取組事例集」

目的：本市では、「職員が注力することがかわり、よりきめ細かなサービスの提供ができる」ようになることで「行政サービスの即時性・確実性を高め、市民生活の質が高まる」ことを目指し、全庁的なDXの取組を推進。各職員が様々な課題に真摯に向き合いながらも、デジタルの活用を楽しみながら、それらを解決していくという気運が醸成されつつあることから、本事例集の共有・公表を通じて、今後、より一層、組織全体でDXに対する「共感」を育むことを目指す

構成：宇都宮市DX実現タスクに基づく、以下の4項目の取組をまとめた

1. 電子申請共通システムの取組事例 (→重点取組事項②：スマート窓口の実現)
2. ノーコード開発ツール「kintone」の取組事例 (→重点取組事項⑤：業務のデジタル変革)
3. RPA/AI-OCRの取組事例 (→重点取組事項⑤：業務のデジタル変革)
4. その他デジタルツール等活用の取組事例 (→重点取組事項⑤：業務のデジタル変革ほか)

特徴：実際に取り組んだ各課職員の声（きっかけ、悩み、気づき、喜び等）とともに、DXのポイントを掲載

活用方法：

- 次年度以降、これらの取組を全庁の職員一人ひとりがDXに取り組む際の「ヒント」として役立てられるよう **全職員に周知**
- さらに、スーパースマートシティを標榜する本市のDXの進捗を対外的にPRするため、ホームページ等の多様なチャネルを活用し、**対外的に広く公表**する予定

(17) 保育所入所内定者連絡票メール作成・送信の自動化

Point 保育所ごとに添付ファイルが異なるメールを1件ずつ個別に作成し、送信していた作業について、RPAで添付ファイルの作成からメール草稿の作成までを自動化!!

保育課 入所・給付グループ 係長 渡邊さん(右)
主任主事 小屋松さん(左)

【取り組みのきっかけ・背景】

- 毎月、保育所の入所選考を行った後、各施設に結果を通知するメールを一件ずつ、メール作成→ファイル添付→…という作業を、多い時には100件以上を手で作成し、多大な時間を要していた上に、人の手での作業のため、誤送信等の懸念もありました。
- 定型業務でありながらも、外部とのやり取りを要するため、会計年度任用職員には任せにくく、すべて職員が確認しながら作業していました。
- 本来、メーラー側に便利機能があればよいと思っていたのですが、現在のグループウェアにはそういった機能はありませんでした。
- 常日頃から何とかしたいと考えていたところ、旧経営管理課から異動してきた職員からRPAを紹介してもらい、正確性や効率性が期待できそうだったので、実際の導入を検討したところでした。



- 令和6年度から、全職員が利用できる生成AIサービスとして、庁内で活用中のコミュニケーションツール「LoGoチャット」のオプション機能である『LoGo AIアシスタント』を導入します。
- また、職員が積極的に活用し、業務に役立てられるよう、事例や注意事項を盛り込んだ新たな活用ガイドラインを策定するほか、井出CDX0補佐官による「生成AI活用研修（プロンプト※エンジニアリング研修）」も実施します。

【構成】 (1)生成AIについて

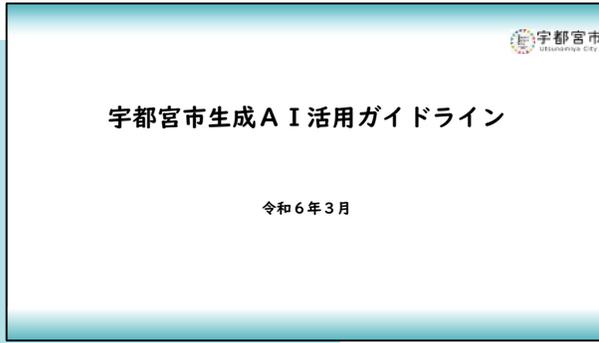
(2)心構え
職員の生成AI活用スキルの向上を図るためにも、積極的に利用すること。ただし、生成された文章を公文書として活用する場合は、市としての考え(判断)を込めること

(3)注意事項(ポイント)

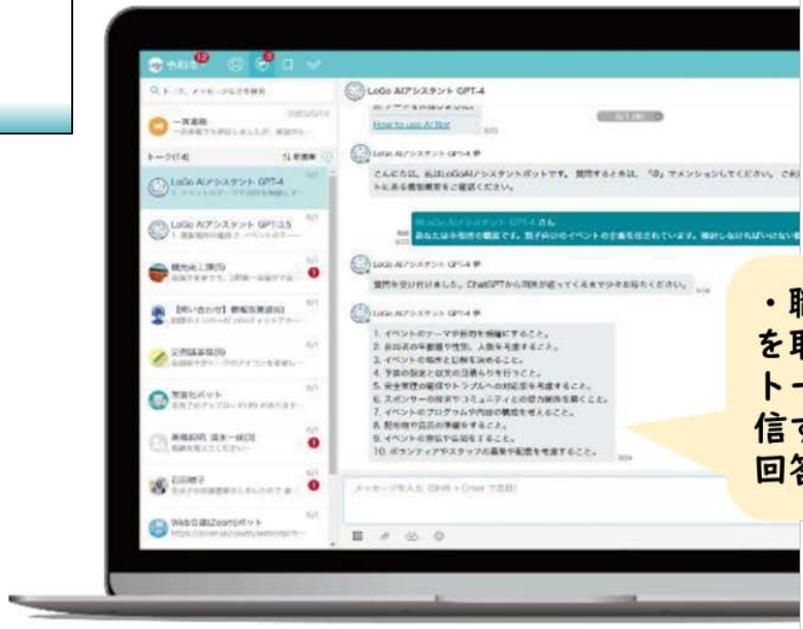
- ・機密性が高い情報の入力禁止
- ・権利侵害等がないかの確認
- ・生成物の根拠等の確認
- ・生成物は原則そのまま利用しないこと
(そのまま利用する場合、その旨を明記)
- ・作成した文書の責任は自分自身(市)に

(4)活用事例
より効果的な使い方について、調査・研究を進め、随時、更新していきます

(5)注意事項(詳細)



※プロンプトとは、生成AIへの指示文・命令文のことで、生成AIからの回答の精度は、プロンプトに左右される。そのため、プロンプトエンジニアリング(生成AIに望ましい回答をさせるための入力方法など)が重要になる。



・職員間でコミュニケーションを取るときと同様、トークルームでメッセージを送信することで、生成AIからの回答が返ってきます。

- 事例集の巻末には、本市のDX実現に向けた取組に対する4人の補佐官・専門官からのコメントを掲載

井出 昌浩 CDXO補佐官



- 未知から始まった各部署の数多くの取組みが、成果が出始めて、誇るべき取組みです。この取組みは、DXの人文知として共有を図り、ぜひDXの更なる展開・拡大に活用してください。
- ぜひ、今後も益々増える各事例から一緒に学び、自部署にどんどん応用しつつ、変わっていくことも良いという思考とともに、ワクワクしながら楽しく、持続的に取組をしていきましょう。

川口 弘行 DX専門官



- デジタル技術の活用は、常に不確実さと隣り合わせです。幸いにも今回の取り組みでは良い成果が得られているものが多いですが、社会状況の変化により、逐次見直しが必要であることに留意してください。
- どんな施策もやってみないと結果が判らないので、小さな施策を数多く取り組んでいくよう期待します。

下山 紗代子 DX専門官



- DX実現に向け挑戦された方へ、素晴らしいです。変えていく力を持った方と一緒に働けるのがとても嬉しいです。この先データのカも大いに使っていきましょう。
- これから挑戦される方へ、新しいツールの活用は車の運転と一緒に、使っているうちに慣れます。また、多少操作を間違ったところで大事故は起こらないので、苦手だなと思っている方も臆せずまずは触ってみてください。

東 宏一 DX専門官



- 各部署で様々な業務効率化に向けた取り組みを進め、一定の成果が出てきていることは重要だと思います。
- 利用者にとっての付加価値向上や、業務本来の目的達成に向けては、サービスデザインの考え方も重要となってきます。
- 市民の皆さまにとって更に利便性の高いサービスを目指して取組みを進められればと思います。

令和6年度における 脱炭素化の取組方針等について

環境部 環境創造課

カーボンニュートラルの実現に向けたギアチェンジ！

地球温暖化対策実行計画改定初年度にあたる令和6年度は、“カーボンニュートラルの実現に向けたギアチェンジ！”と題し、市民・事業者・行政が一丸となって脱炭素化の取組を加速していきます。

具体的には、家庭向け太陽光発電設備等の導入に対する助成の拡充や、新たに事業者向けのEV導入費用の助成のほか、地域内交通におけるエネルギーマネジメントシステムの構築に着手、脱炭素先行地域における、市有・民間施設の太陽光発電設備等の導入拡大に取り組みます。

<取組方針>

市民・事業者の
実践行動の促進

脱炭素型ライフスタイルへの転換や脱炭素経営に積極的に取り組む
市民・事業者の拡大を図る

地域と調和した
再エネの普及拡大

地域ポテンシャルを活かした再生可能エネルギーの最大限導入と
地産地消を推進

地域資源を活かした
先導的な取組の推進

ライトラインをはじめとした公共交通ネットワークの脱炭素化など、
本市の強みや資源を活かした先導的な取組を実装し、市内全域の脱炭
素化を牽引

☆各種取組の内容等については、市HPや広報紙、関係機関や説明会などを通じて周知いたします。

令和6年度の脱炭素化の取組方針等について

1 主体別の取組

(1) 市民 各種支援策の実施と合わせた効果的な情報発信・普及啓発により、自ら率先して実践行動できる市民を増やす

令和6年度の主な取組

拡充 太陽光発電設備や蓄電池、電気自動車（EV）等の導入に対する助成の拡充

- 家庭向け脱炭素化促進のための機器購入費を助成
 - 太陽光発電（R6～地域内で電力を活用する事業者への余剰売電等を条件に既存住宅に対する補助額を上乗せ）、
 - 定置型蓄電池、エネファーム、ZEH（居住誘導区域等に限る）、
 - 給電性能を備えたEV、**HEMS※（R6～補助対象に追加）**
- 宇都宮ライトパワーによる家庭向けPPA※サービスを開始

・ 太陽光発電設備導入補助
 1万円/kW ⇒ **3万円/kW**
 （既築加算 + 2万/kW）
上限：24万円

・ HEMS導入補助 1万円



拡充 環境配慮行動の促進に向けたポイント付与事業の実施

- 国が推進している「エコアクションポイント事業」を活用し、令和5年度のモデル実施の検証結果を踏まえ本格実施

・ 太陽光発電設備導入補助
 1万円/kW ⇒ **10万円/kW**
 （既築加算 + 2万/kW）
 （非FIT※加算 + 7万/kW）
上限：52万円

拡充 太陽光発電設備・蓄電池等の導入の推進 **先行地域事業**

- 脱炭素先行地域計画に基づき、対象となる一般住宅（陽東・ゆいの杜地区の一部）への**国交付金を活用した助成を開始**（約1,500戸）

・ 蓄電池導入補助
 2万円/kWh ⇒ **7.16万円/kWh**
 （加算 + 5.16万/kWh）
上限：45.8万円

※HEMS（Home Energy Management System）：家庭で使用するエネルギー消費量を削減するための管理システム

※PPA（Power Purchase Agreement）：電力販売契約という意味で、需要家が初期費用ゼロで太陽光発電による再エネを利用することができる仕組み

※非FIT：再生可能エネルギーの発電のうち、FIT制度（固定価格買取制度）の適用を受けていない発電設備（主に自家消費などの形態で利用）

(2) 事業者 省エネ等に資する設備投資等の支援や、好事例の普及展開により事業者における主体的な取組を促進

令和6年度の主な取組

新規 事業者向け脱炭素化促進のための機器導入費を助成

- 給電性能を備えたEV, BEMS※の導入費用を助成
 (環境マネジメントシステムの運用やSBT認定を要件)

・EV補助
 20万/台 (上限5台)

・BEMS補助
 補助対象経費の1/2
 (上限50万円)

拡充 中小企業向け温室効果ガス排出量削減目標 (SBT) 設定等に対する支援

- SBTに準拠した計画の認定取得に向けた計画策定支援の件数を拡充

新規 SBT認定企業に対する生産設備導入費を助成

- SBT認定企業に対し中小企業高度化設備設置補助金の補助率を上乗せ

新規 地域内交通におけるエネルギーマネジメントシステムの構築

- 地域内交通における最適なEV化計画の策定

拡充 太陽光発電設備・蓄電池等の導入の推進 先行地域事業

- 脱炭素先行地域計画に基づき、民間施設の設備導入に係る費用を助成



補助率 **2%上乗せ**

【中小企業高度化設備設置補助金】
 新設又は増設した高度化設備の投下固定資産の額（投下固定資産の取得に必要な費用の総額をいう）に3%（小規模事業者は4%）を乗じて得た額以内
 ・対象業種：製造業，特定サービス業，宇都宮市リーディング企業
 ・上限：1,000万円

※BEMS (Building Energy Management System) : 商業施設や業務ビル等で使用するエネルギー消費量を削減するための管理システム

(3) 行政 **市役所自らが省エネ設備や太陽光発電などの導入、環境配慮行動に率先して取り組み、市域における脱炭素化を拡大**

令和6年度の主な取組

拡充 ESCO事業を活用した道路照明や公園外灯等のLED化の推進

- 道路照明，公園外灯，駐輪場・駐車場外灯，市営住宅外灯

拡充 照明のLED化の推進

- LED照明の導入（34施設）
- 全市有施設へのLED照明一括導入に向けた手法の検討

拡充 太陽光発電設備・蓄電池等の導入の推進

- 宇都宮ライトパワーによるPPA事業を活用（12施設）

先行地域事業

拡充 宇都宮ライトパワーからの地域由来再エネの電力調達

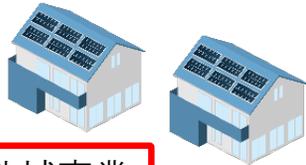
- 太陽光発電設備の設置とあわせて順次調達を開始

新規 上下水道の創エネ事業

- 消化ガス発電・下水熱利用に係る調査検討

河内総合運動公園，中央・東・南図書館，清原・平石地区市民センター外灯，駅東出張所，東市民活動センター，JR雀宮駅東口・JR岡本駅西口自転車駐車場，文化の森・美術館スポットライト，清原水再生センター，地域下水処理施設9カ所，工業団地排水処理施設2カ所，中継ポンプ場10カ所，松田新田浄水場，配水管理センター

今泉小学校，城東小学校，陽東小学校，平石中央小学校，清原中央小学校，清原中学校，清原体育館，東市民活動センター，清原・平石地区市民センター，LRT車両基地，清原TC



先行地域事業

本庁舎，清原・平石地区市民センター，東市民活動センター，清原中学校，上下水道局

拡充 公用車のEV化 一部，先行地域事業

- EV車の導入（13台）

拡充 職員の脱炭素型ワークスタイルの徹底

- エコ通勤などの推進

2 脱炭素加速化プロジェクト

「大胆に！かえる」，「もっと！つくる」，「みんなで！育てる」の3つのアクションを牽引し，好循環を生み出すプロジェクトを加速化

大胆に！

かえる

スマート&ゼロカーボンムーブプロジェクト

【ターゲット：市内を移動する人】

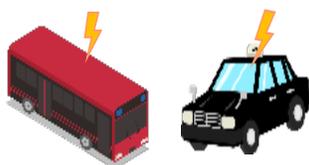
拡充 公共交通の脱炭素化の推進

- 電気自動車等の導入に取り組むバス事業者やタクシー事業者を支援

新規 地域内交通におけるエネルギーマネジメントシステムの構築

- 地域内交通における最適なEV化計画の策定

EVバス EVタクシー



もっと！

つくる

再生可能エネルギー最大限導入・活用プロジェクト

【ターゲット：エネルギーを創る人・使う人】

拡充 既築住宅への太陽光発電設備等の導入支援 (市域全体)

新規 公有地への大規模太陽光発電設備，蓄電池の導入に向けた検討

拡充 宇都宮ライトパワーにおけるPPA事業の展開



みんなで！

育てる

カーボンニュートラルなまちづくりプロジェクト

【ターゲット：先行的に脱炭素化を推進するモデル地区】

新規・拡充 脱炭素先行地域における取組の推進

- 先行地域内の公共・民間施設・一般住宅への省エネ・再エネ設備導入の推進

新規 宇都宮ライトパワーによるエネルギーマネジメントの検討



「うつのみやゼロカーボン推進協議会」※などとも連携し，効果的に取組を推進

※産学官により，民間事業者等の知見や技術を活用しながら，地域課題の解決等につながる脱炭素の取組を効果的・効率的に推進する組織（R5.2月設立）

都心部等における 景観事前協議制度の創設について

都市整備部 景観みどり課

質の高い都市景観を創出するため、協議を行う制度を創設！

本市では、後世に継承すべき美しい宇都宮の景観形成に向け、より景観に配慮した建物などへ誘導が行えるよう、建主等と積極的に事前協議・調整に取り組む「景観事前協議制度」を創設します。

特に良好な景観形成が必要な地区や都市拠点の核となる地区において、一定の規模を超える建築物・工作物などを建設する場合は、建築や都市デザイン等の有識者による専門部会に意見を聴取した上で、建主などと景観法の届出の事前に協議を実施し、より景観に配慮した建築物などへ誘導することで、質の高い都市景観の創出に取り組んでまいります。

【対象区域】

【特に良好な景観形成が必要な地区として指定している地区】

- ・ 景観形成重点地区（6地区）：JR宇都宮駅東口，白沢，大通り，JR雀宮駅周辺，JR岡本駅周辺，大谷
- ・ 景観形成推進地区（1地区）：中里原

【都市の活力や競争力をけん引する都市拠点の核となる地区】

- ・ 都心景観ゾーン：（景観形成重点地区：JR宇都宮駅東口，大通り含む）

【対象規模】

- ・ 景観形成重点地区
景観形成推進地区 } 建築確認申請等が必要な建築物等
- ・ 都心景観ゾーン } 大規模建築物等
（高さ10m又は建築面積1,000㎡を超えるもの等）



都心部等における景観事前協議制度の創設について

1 景観事前協議制度の概要

(1) 協議開始時期

- ・ 大規模建築物等（行為着手※1の90日前まで）
- ・ 大規模建築物等以外の規模（行為着手の60日前まで）

※1 行為着手：建築物，工作物の場合，基礎工事への着手等

(2) 外部委員会への付議

事前協議の対象の内，周辺の景観に著しく影響を及ぼす大規模建築物等については，より景観に配慮した建築物等の誘導に向け，建築物等の形態・意匠緑化の計画等に対し，専門部会※2から意見を聴取し，積極的な誘導を行う。

※2 専門部会：建築，デザイン，都市計画，緑化などの専門的知識を有する者による部会

(3) 事前協議に係る勧告

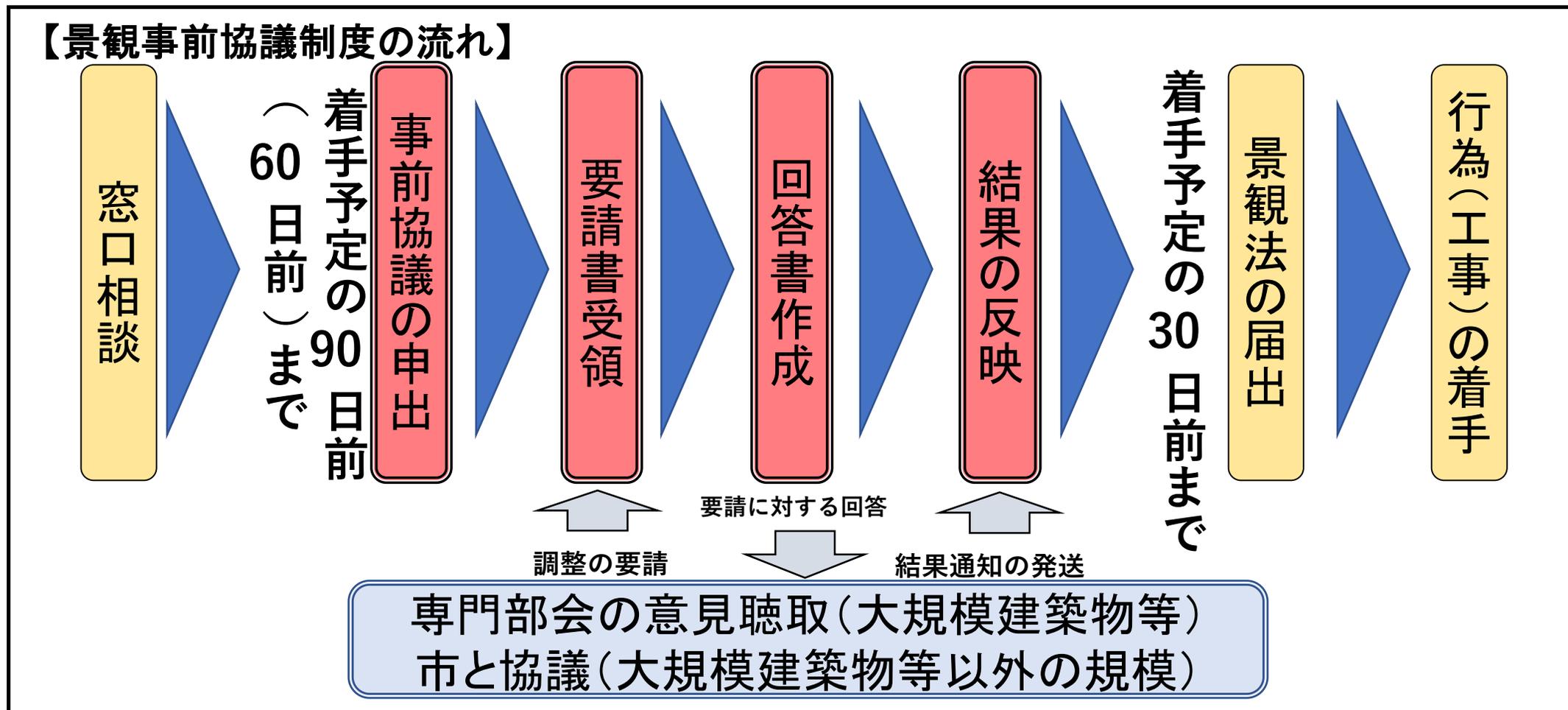
- ・ 事前協議を実施しない場合，又は虚偽の内容に基づいて協議を実施したとき
 - ・ 変更に係る事前協議を実施しない場合，又は虚偽の内容に基づいて協議を実施したとき
 - ・ 事前協議が終了していない場合で，景観法の届出を行ったとき
 - ・ 事前協議が終了していない場合で，景観法の届出を行わず，行為に着手したとき
- なお，相当の理由がなく勧告に従わなかった場合については，公表することができる。

都心部等における景観事前協議制度の創設について

(4) 施行日等

施行日：令和6年 7月1日

適用日：令和6年10月1日以降に工事に着手するもの



市税等のWeb口座振替申込の 開始について

上下水道局 出納室
お客さまサービス課

市税等のWeb口座振替申込の開始について

パソコン・スマートフォンから市税等の口座振替申込みができるようになります！

市税等※の支払いの利便性向上と公金収納のデジタル化の促進を図るため、この度、パソコン・スマートフォンから市税等の口座振替の申込みを開始します。これにより、いつでも・どこでも・かんたんに市税や上下水道料金等の口座振替申込みができるようになります。この機会に是非、便利な口座振替をご利用ください。

1 申込が行える金融機関

No.	金融機関名	No.	金融機関名	No.	金融機関名	No.	金融機関名
1	足利銀行	6	常陽銀行	11	東日本銀行	16	中央労働金庫
2	みずほ銀行	7	大東銀行	12	山形銀行	17	宇都宮農業協同組合
3	りそな銀行	8	筑波銀行	13	鹿沼相互信用金庫	18	PayPay銀行
4	群馬銀行	9	東邦銀行	14	烏山信用金庫	19	ゆうちょ銀行
5	埼玉りそな銀行	10	栃木銀行	15	栃木信用金庫		



2 口座振替対象科目

市税等や上下水道料金において口座振替を実施している全ての科目

3 申込開始日

令和6年4月1日（月）

（信用金庫（No.13～15の金融機関）は令和6年4月2日（火）から）

※市税等に該当するもの
 ⇒市民税・県民税（普通徴収）、固定資産税・都市計画税（土地・家屋）、固定資産税（償却資産）、軽自動車税（種別割）、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育料、母子父子寡婦福祉資金貸付金償還金、墓園共用施設管理手数料、市営住宅使用料、市営住宅専用駐車場使用料、奨学金返還金

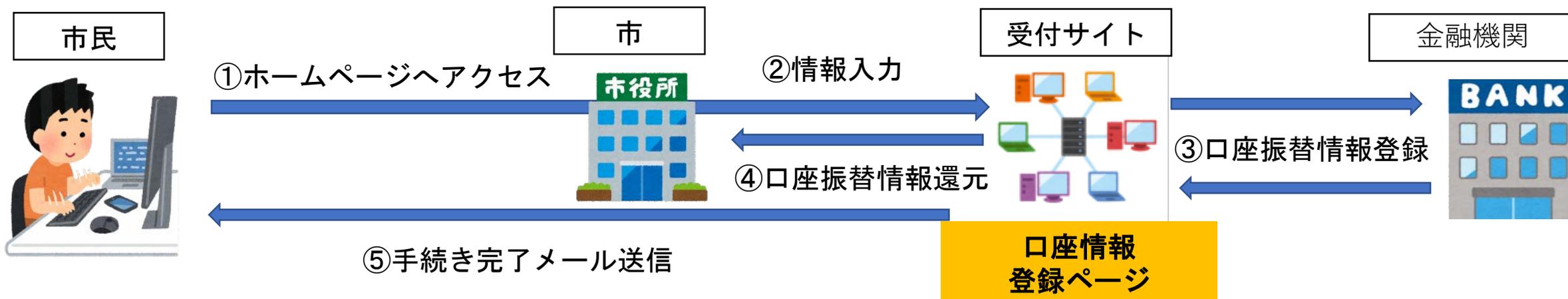
市税等のWeb口座振替申込の開始について

4 効果

パソコン・スマートフォンからの市税等の口座振替申込を開始することにより、これまで紙による提出が必要であった口座振替申込が365日24時間「いつでも・どこでも・かんたんに」できることから、市民の利便性向上が図られる。

5 申込方法

市ホームページからオンラインでの申し込み



6 周知方法

令和6年4月～ 随時 広報紙，市ホームページ，デジタルサイネージ，市公式LINE，X（旧Twitter）等での周知
 納入通知書へのチラシ同封

市公式ホームページとLINEの リニューアルについて

総合政策部 広報広聴課
総合政策部 デジタル政策課

3月25日に市公式ホームページと「教えてミヤリー」がリニューアル！！

市民をはじめとする皆様に対し、効果的に情報を発信するとともに、利便性の一層の向上を図るため、この度、本市公式ホームページと公式LINE「教えてミヤリー」を、機能の追加やレイアウトの最適化により、誰でも、簡単に、新しい情報や欲しい情報にアクセスできるようリニューアルいたしましたので、是非、ご利用ください。

■リニューアルの特長

①全ての人を使いやすい

②災害や緊急時の対応に強い

③市の魅力や特色がよく伝わる

■アクセス方法・登録方法

市公式
ホームページ▶



市公式
LINE▶



〔新HP URL〕 <https://www.city.utsunomiya.lg.jp/>



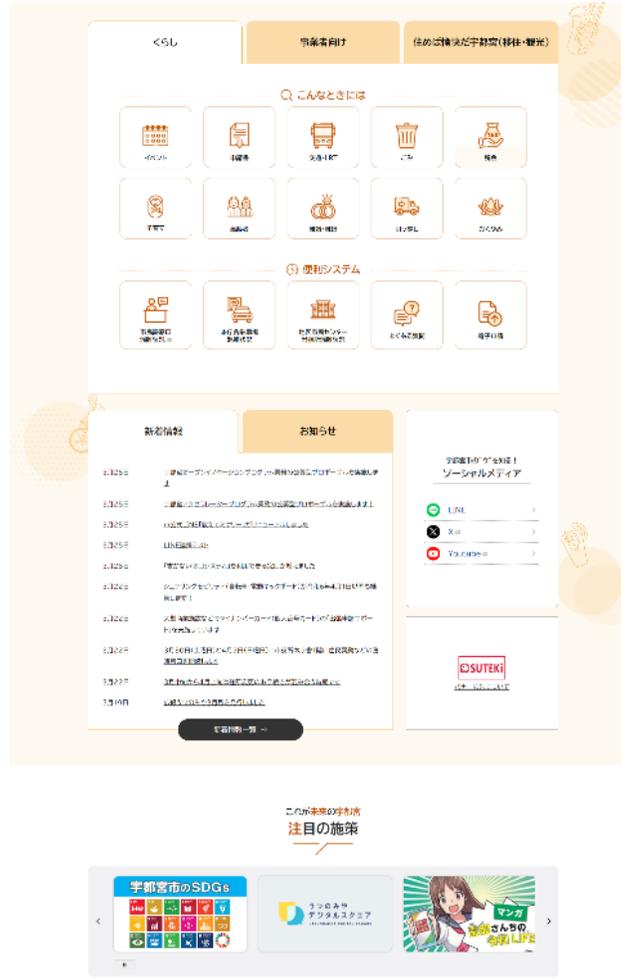
スマートフォン、タブレットなどでも快適に閲覧できるよう、見やすさ、使いやすさが向上しました！



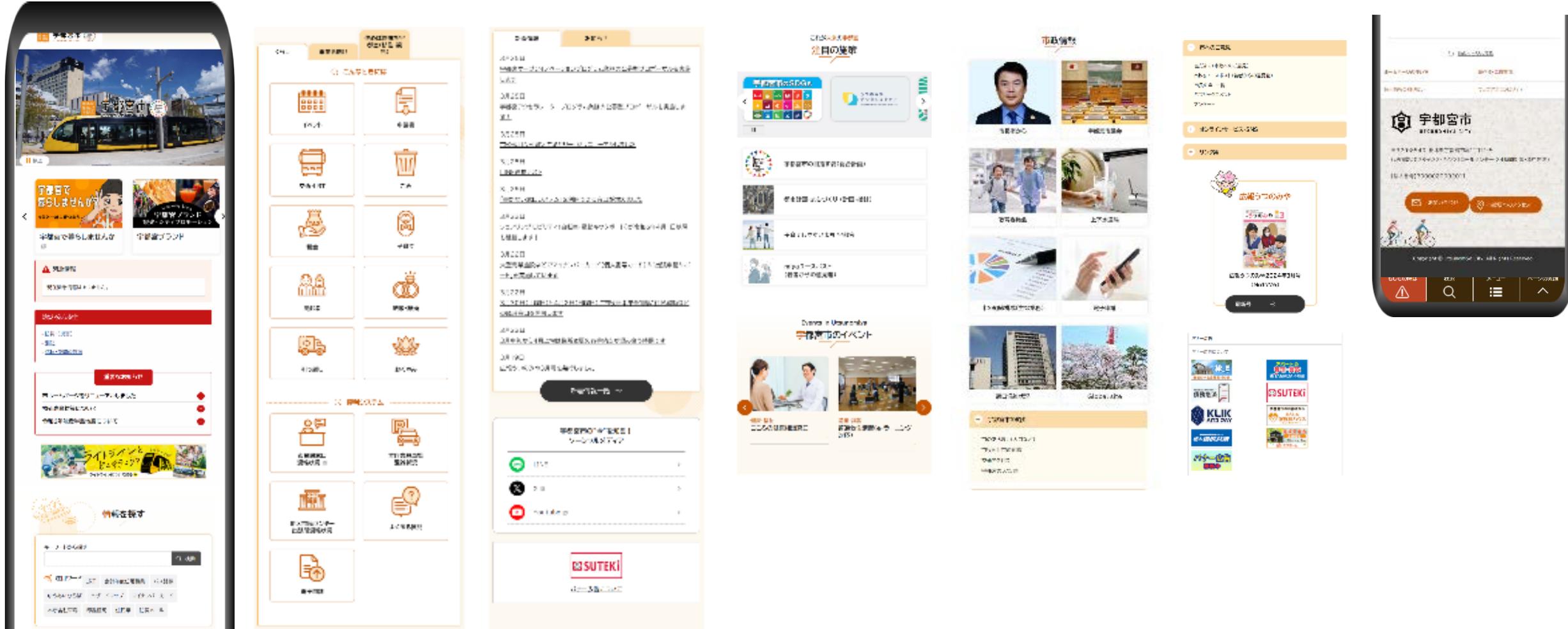
市民アンケートで希望の多かった機能を新たに実装！LINEから本市のさまざまなデジタルサービスにアクセスできる！



市公式ホームページの画面レイアウト（トップページ）【パソコン版】



市公式ホームページの画面レイアウト（トップページ）【スマートフォン版】



特長① 全ての人使いやすい

▼視認性・検索性の向上

- ・ レイアウトの最適化により、あらゆるデバイスで、画面を見やすく
- ・ ピクトグラムの活用やグローバルナビゲーションの導入により、知りたい情報を直感的に分かりやすく、どこからでも検索しやすく

NEW!

▼「miyaユースポスト(若者からの意見箱)」を開設

トップページに若者の意見専用の入口を設置することにより、いつでも簡単に若者が意見を届けやすく

▼パソコン表示

スマートフォン表示



グローバルナビゲーション

HPの主要なコンテンツの入口が常に決まった位置に表示され、利用者が素早く目的の情報にアクセスできる機能

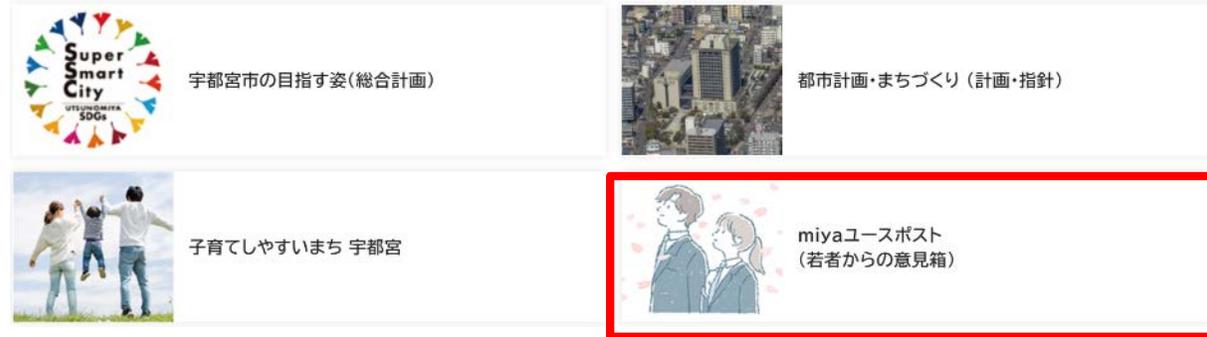


ピクトグラム

意味するものの形状を使って、その意味概念を理解させる記号

▼閲覧支援機能の導入

「やさしい日本語」・「音声読み上げ」機能の追加により、子どもや高齢者、視覚障がい者、外国人など、誰もが使いやすく



LINE ▼わかりやすい・使いやすい多機能なLINEに刷新
利用者の立場にたった設計(サービスデザイン)により、**誰でも、簡単に、欲しい情報にアクセスできる**

LINE ▼全ての世代を対象としたサービスへと拡充
全世代を対象とした、**あらゆる行政分野の情報配信が5分野から17分野に拡大。また、AI自動応答機能により市に関するさまざまな分野について問い合わせができる**

ホームページからも市公式SNSへ簡単にアクセス可能



QRコードからも登録可能!

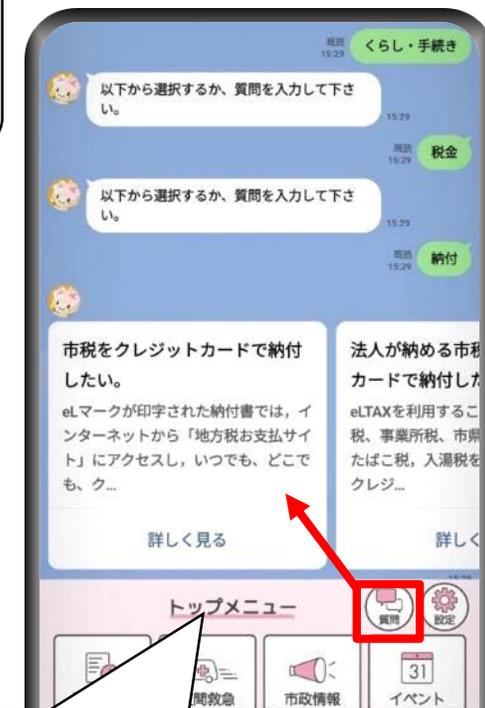


サービスデザインの専門家である東DX専門官とともに、市民へのモニター調査を行い、メニューや階層を設計



初回登録時に生年月日等を設定することで、自分に合った情報を受け取れる!

17の分野から欲しい情報を選択して受け取れる!



事前に用意したQ&Aデータのほか、ホームページの記事をAIが検索し、利用者からのさまざまな分野の質問に回答!

NEW!

ホームページのタイムリーな情報が
LINEで受け取れるようになったよ♪



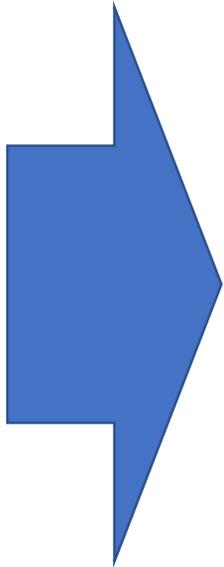
あらゆる行政分野の情報配信が

5分野から17分野に拡大!

さらにホームページとも連携!

旧分野

- (1) 子育て
- (2) ごみ
- (3) 暮らし
- (4) 移住定住・Uターン情報
- (5) その他の市政情報



新分野

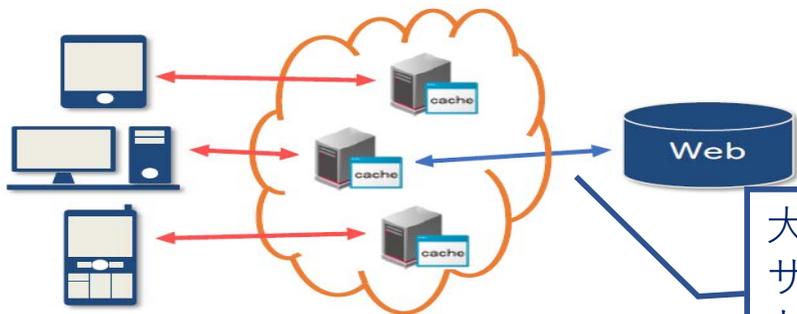
- | | |
|----------|------------------|
| (1) 暮らし | (10) 産業・ビジネス |
| (2) 手続き | (11) 市政情報 |
| (3) 子育て | (12) 防災・防犯 |
| (4) 教育 | (13) ごみ |
| (5) 健康 | (14) 若者・学生向け情報 |
| (6) 医療 | (15) 新たに住む・住み続ける |
| (7) 福祉 | (16) イベント |
| (8) スポーツ | (17) 講座情報 |
| (9) 文化 | — |

特長② 災害や緊急時の対応に強い



▼ 確実な情報提供

災害時・緊急時のアクセス集中等に対応できるシステムの導入により、確実に情報を入手できる



安全・安心を強化!

大量アクセスにも仮想サーバが対応するネットワークを導入

※ サイバーセキュリティへの脅威にも対応



▼ 緊急情報の見える化

トップページへの緊急情報ウィンドウの設置により、ひと目で分かりやすくなり、速やかに災害・緊急情報を入手できる

緊急情報

現在緊急情報はありません。

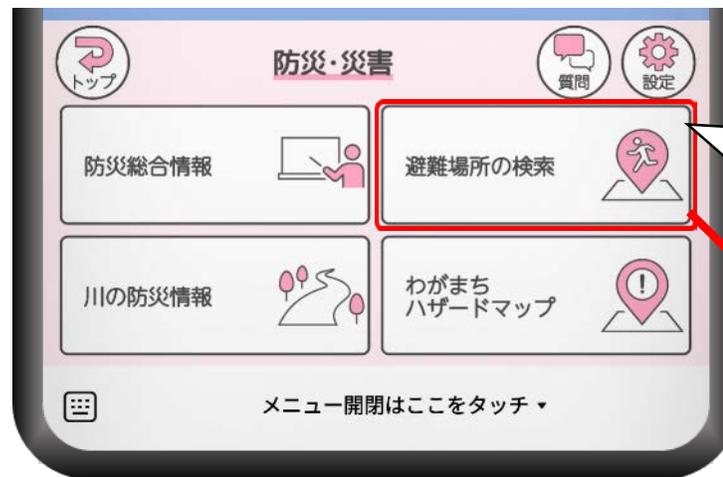
防災・安心安全

- ▶ 防災・災害
- ▶ 消防
- ▶ 休日・夜間の急病

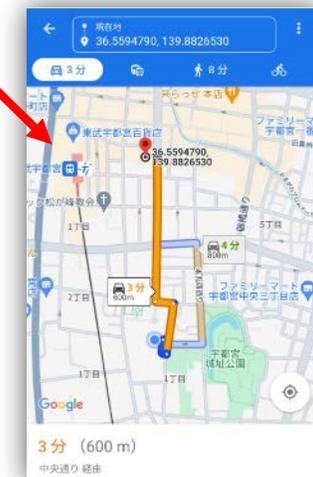


▼ 「防災・災害」専用メニューを追加

デジタルハザードマップや避難所検索システムにワンタップでアクセスできる



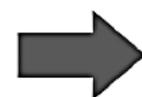
スマホの位置情報を利用して最寄りの避難所の検索や経路案内が可能に!



従来の防災メールも
LINEで受け取り可能に!



同時配信



LINE

防災情報

特長③ 市の魅力や特色がよく伝わる

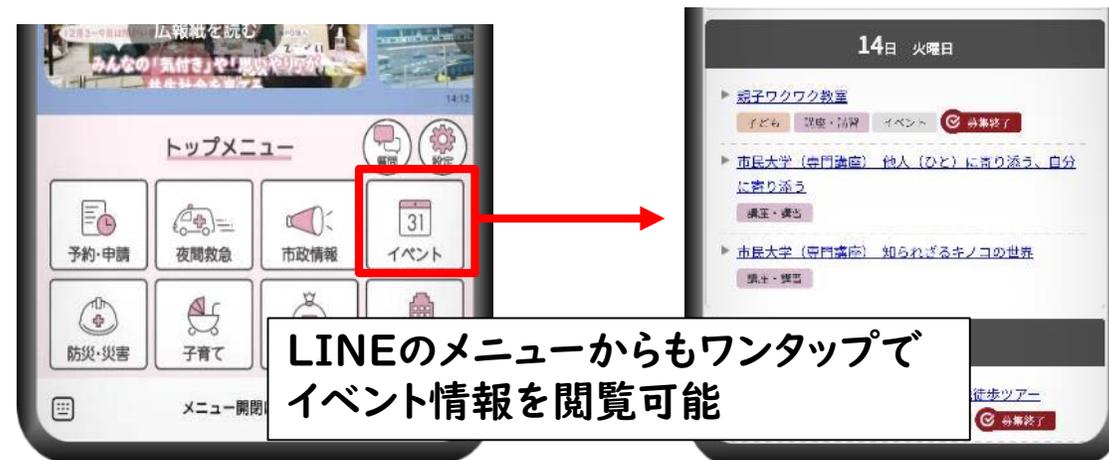
▼トップページで市の魅力を発信

本市の観光やまちづくりなどの写真・画像の割合を増やすとともに、アピール性の高いビジュアルデザインに刷新することにより、本市の魅力が一層伝わります



▼イベント情報等の魅力を発信

LINE トップページにイベントの内容が伝わる写真・画像を用いることにより、さまざまなイベントの魅力が伝わります



サービス体験がこのように変わります

※ユーザーアンケートから得られた利用者ニーズの例

Aさん(30代・女性・夫と子ども2人の4人家族)の場合

週末、子どもと一緒にどこかへでかけたい



LINEでホームページのイベント情報を確認
子連れ向けのイベントを発見



ホームページもリニューアルして、とっても見やすくなったんだね!

街中に出るついでに、ゆうあいひろばも予約



子どもと一緒に充実した週末を過ごすことができた!

子どもを連れてどこかに出かけたいなあ。何かいいイベントはないかな…?



Bさん(70代・男性・妻と2人暮らし)の場合

生年月日など、登録済みの情報をもとに市から高齢者向け事業の手続き情報が届いた



窓口で申請するために、窓口混雑状況を確認



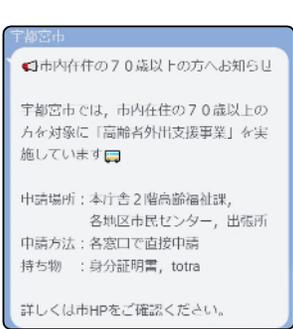
地区市民センターまでのライトラインの経路を検索



LINEひとつで、必要な手続きを最寄りの地区市民センターでスムーズに完了できた!



新しくなったホームページで市のLINEを発見!登録してみよう。



自分も対象の事業だ。窓口へ申請に行こう。



宇都宮市役所 清原地区市民センター 受付窓口呼出状況

受付内容	現在の待ち人数	現在受付番号
窓口手続き	0	32
マイナシ	0	505
現金等支払い	0	801

【受付時間】
平日の8時30分から17時15分までとなります。



LRT・バス経路検索

時刻	目的地	料金
10:03発	ゆいの杜中央	150円
10:03発	宇都宮ライトレール 宇都宮駅東口行き	9分 150円
10:12発	清原地区市民センター前	



【参考】市公式LINE「教えてミヤリー」登録のご案内

メニューも更に充実!!

予約・申請メニュー



子育てメニュー



友だち登録はこちらから

友だち 募集中



夜間・救急メニュー



「宇都宮ブランドアンバサダー」制度の 創設と委嘱について

総合政策部 人口対策・移住定住推進室

雑誌「^{ダンチュウ}dancyu」編集部長 ^{うえの こうせい}植野広生さんを「宇都宮ブランドアンバサダー」に委嘱します

ブランド戦略における高度な知見等の活用を図り、より効果的な本市の魅力発信につなげるため、本市ブランド戦略の企画・立案を行う公民連携組織「宇都宮ブランド推進協議会」に「宇都宮ブランドアンバサダー」制度を創設しました。

第一号として、本市出身で、ふるさと宇都宮に深い愛着を持ち、これまでも様々な場面で本市PRに貢献いただいている、雑誌「dancyu」編集部長の植野広生さんにご就任いただき、その発信力を生かしながら、協議会や市などと連携し、宇都宮の魅力を発信していただきます。

1 「宇都宮ブランドアンバサダー」の概要

それぞれの分野で高度な知見や専門性を有する本市ゆかりの人物に委嘱し、ブランド戦略に対するアドバイスや、活動を通じたプロモーション等を実施していただくことで、効果的な本市の魅力発信につなげるもの

【植野広生さんプロフィール】

- ・宇都宮市出身、1962年生まれ、法政大学法学部卒業
- ・2017年 食の雑誌「dancyu」（プレジデント社刊）編集長に就任
- ・2024年より「dancyu」編集部長／発行人
- ・2020年～BSフジ「日本一ふつうで美味しい植野食堂」出演中
ほか、「情熱大陸」「プロフェッショナル～仕事の流儀～」など、テレビやラジオに多数出演



【参考】「日本一ふつうで美味しい植野食堂 by dancyu」宇都宮編(前編)(後編)

本市出身、雑誌「dancyu」編集部長の植野広生さんが食堂、居酒屋、町中華、洋食、レストランなど、地元の人に長く愛されている店の厨房に入り、“ふつうで美味しい”料理を覚えてもらうBSフジの人気番組

今回、植野さんの食のルーツを辿る宇都宮特集として、宇都宮の魅力が前編・後編の2回にわたって紹介されます。

放送局：BSフジ ※TVer, FODで1週間見逃し配信あり



前編 令和6年3月27日(水) 18:00～18:30

植野さんの実家の焼きそば店「おかめや」の味を受け継いだ「千家」や、子どもの頃から慣れ親しんだ「オギノラーメン」, 「三平食堂」など



後編 令和6年3月28日(木) 18:00～18:30

ライトラインに乗って「宇都宮酒造」で郷土のお酒を堪能, 日本一の竹林「若竹の杜 若山農場」, 宇都宮を代表する名酒場「庄助」など



「男女共同参画推進リーダー」の 設置について

市民まちづくり部 男女共同参画課

「男女共同参画推進リーダー」の設置について

2 設置の必要性

社会において女性活躍やジェンダー平等などを加速化する動きが顕著となる中、各部局の施策・事業においても女性活躍や男女共同参画の視点を取り入れるなど、様々な分野における男女共同参画を一層推進するため、庁内の推進体制を強化する必要がある。

3 設置後の取組

(1) 庁内の取組推進

職員の意識醸成に向けた研修の実施や各種委員等への女性の登用促進に向けた各分野で活躍する女性人材の情報を集約した「女性人材バンク」の設置による各課への情報提供、男女共同参画の視点に立った「表現ガイドライン」の提供等を行い、各部局の取組を支援する。

(2) 市内企業・団体への波及

市ホームページ上に特設ページを新設し、経済団体と連携しながら推進リーダーの設置について市内企業等に働きかけを行うとともに、経営者向け啓発セミナーの実施や一般事業主行動計画の策定支援、女性活躍の取組を支援する補助金の創設などを行い、市内企業等における女性活躍の取組を促進する。

新たな「宮の泉（給水スポット）」の 増設について

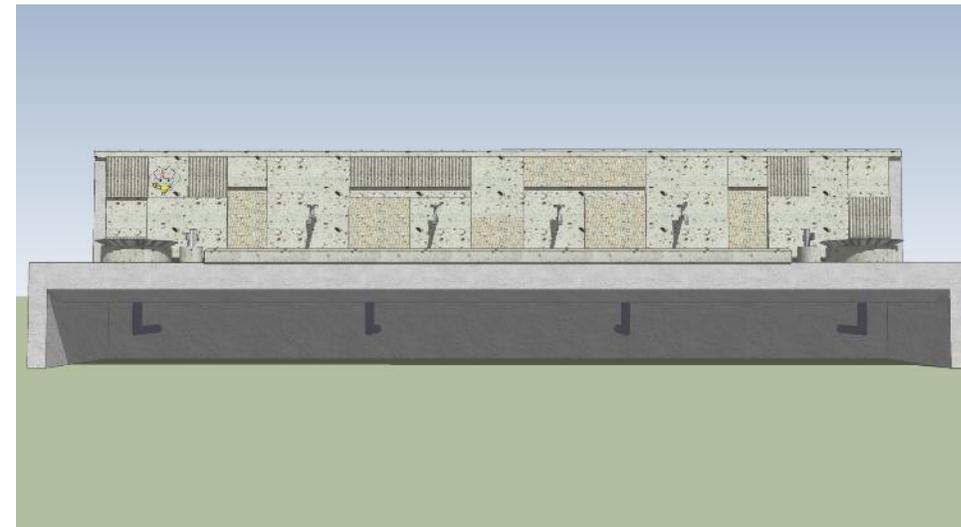
上下水道局 経営企画課

オリオンスクエアと小学校に新たな「宮の泉」を設置します！

本市では、「水道水のおいしいまち宇都宮」をPRするため、給水スポット「宮の泉」を設置し、より多くの方に本市の水道水のおいしさを実感していただくための取組を行っております。

この度、マイボトルでの給水が可能な「宮の泉」を、ライトキューブに続きオリオンスクエアに設置するとともに、子どもたちにこれからもたくさん水道水を飲んでもらい、愛着を持ってもらえるよう、小学校において、学校版「宮の泉」の取組を試行的に実施します。

学校版「宮の泉」は、気温によらずいつでも冷たくておいしい水を飲める「直結給水方式」を導入するとともに、子どもたちが使いたくなるデザインを取り入れます。



※ 画像はデザインイメージ

新たな「宮の泉（給水スポット）」の増設について

1 オリオンスクエア「宮の泉」について

- (1) 設置完了時期
令和6年4月末（予定）
- (2) 利用可能時間
午前9時～午後7時（自動施錠）
- (3) その他

- ・ 管工事業協同組合からの寄贈
- ・ マイボトルで給水することで削減されるボトル数のカウンター機能付きの機器を設置
- ・ オリオンスクエア管理事務所前には、折りたたみ式コップの当たるカプセルトイを設置



デザインイメージ

2 小学校版「宮の泉」について

- (1) 対象校
 泉が丘小学校・今泉小学校・城東小学校
 ※ 施工性に鑑み3校を選定
- (2) 利用開始時期
 令和6年4月1日（月）
 ※ 外装工事については、夏季休暇に実施
 9月以降お披露目予定



デザインイメージ

「FIBA 3x3ワールドツアー 宇都宮オープナー」及び 「パリオリンピック予選大会」の 開催について

経済部 都市魅力創造課

「FIBA 3 x 3 ワールドツアー 宇都宮オープナー」及び「パリオリンピック予選大会」の開催について

2つの国際大会の開催を通して、3 x 3 史上最大の盛り上がりを創出！

FIBA※が主催する「3 x 3 ワールドツアー」の開幕戦「宇都宮オープナー」を、宇都宮二荒山神社参道及び宇都宮市バンバ市民広場をメイン会場に、4月26日（金）～28日（日）の日程で開催します。

さらに、今年はオープナー直後の5月3日（土）～5日（日）の日程で、「パリ2024オリンピック」の3 x 3 競技の出場国を決める予選大会を、「ライトキューブ」宇都宮大ホールにおいて開催します。本大会では、日本代表男女が揃ってオリンピック出場を決めることが大いに期待されます。

これらの2つの国際大会を開催する期間を『3 x 3 ウィーク』と称し、市民をはじめ多くの方々に世界トップレベルのプレーを体感いただくとともに、出場選手と触れ合える多彩な付帯イベント等を展開することで、3 x 3 史上最大の盛り上がりを創出し、「3 x 3 のまち宇都宮」を全世界に発信します。

※ FIBA…国際バスケットボール連盟



3 x 3 ウィーク (4/26~5/5)



WORLD TOUR



パリ2024オリンピック予選大会 宇都宮

クラブチーム世界No.1を決める
「ワールドツアー」の開幕戦
(世界で唯一の大会)

パリ2024オリンピック
出場国を決める予選大会
(日本初の開催)

※ パリ2024オリンピック予選大会のロゴマークについては、
以下URLまたはQRコードよりダウンロードが可能
<https://46.gigafile.nu/0630-54c10a3303e43ed46c17b9a5a49ae1db>



「F I B A 3 x 3 ワールドツアー宇都宮オープナー」及び「パリオリンピック予選大会」の開催について

1 大会概要

	宇都宮オープナー	オリンピック予選大会
主催	F I B A (国際バスケットボール連盟)	
主管	3 x 3のまち宇都宮推進委員会	
会場	宇都宮二荒山神社参道及び 宇都宮市バンバ市民広場	ライトキューブ宇都宮大ホール
期日	4月26日(金)～4月28日(日)	5月3日(金)～5月5日(日)
競技規則	F I B A 競技規則による	
出場チーム	12チーム	男女各8か国
特長	<ul style="list-style-type: none"> ・クラブチーム世界No. 1を決定する世界ツアーの開幕戦 ・昨シーズンの「F I B A 3 x 3 チームランキング」の上位チームのほか、開催都市枠として、地元「UTSUNOMIYA BREX. EXE」等が出場 	<ul style="list-style-type: none"> ・優勝国がオリンピック出場権を獲得 ・F I B A が主催する「ワールドカップ」1～3位及び各地域のカップ戦の優勝国のほか、開催国枠として日本代表が出場

「FIBA 3x3ワールドツアー宇都宮オープナー」及び「パリオリンピック予選大会」の開催について

2 取組内容

大会開催前

- ・ 都内における記者会見の実施
- ・ 2025年以降の宇都宮オープナー開催に係る調印式の実施



- ・ 大会出場選手による小学校訪問



- ・ 近隣の飲食店と連携した大会のオリジナルメニュー「3xMENU!」の提供



- ・ 街なか等の装飾

4月26日～4月28日

FIBA 3x3ワールドツアー 宇都宮オープナー

日本らしさや宇都宮らしさを活かした演出によるオープニングセレモニーの実施など、ワールドツアーのシーズン開幕を華々しく発信



会場：宇都宮二荒山神社参道及び
宇都宮市バンパ市民広場
※付帯イベント会場として、宮みらいライ
トヒル・ライトキューブ宇都宮を活用

- ▶ オープニングセレモニーを通じた宇都宮の魅力発信



◀ 小学生を対象とした「3x3 Jr. CUP」の開催

- ▶ 先進技術を活用した観戦環境の向上



4月29日～5月2日



- ・ 大会出場選手による学校訪問事業の実施



- ・ 市内小・中・高校生を対象とした大会出場選手との交流事業「3x3 Fan Fest」の実施

3x3ウィーク

5月3日～5月5日

FIBA 3x3パリ2024 オリンピック予選大会

各国の代表チームによる「パリ2024オリンピック」出場をかけた真剣勝負が展開



会場：ライトキューブ宇都宮大ホール
※付帯イベント会場として宮みらいライ
トヒルを活用

- ▶ 出場国にちなんだ会場装飾、ブース出展



- ◀ 日本らしさを活かした装飾

